



乳幼児健康診査・保健相談、成人各種健診

▶乳幼児健康診査・保健相談：対象者に通知します。「伊達なうわじま安心ナビ」でも確認できます。



ID:0049723

▶個別健診：詳しくは、広報6月号折り込みに掲載しています。



ID:0060880

育児・健康相談（乳幼児・妊産婦）

とき	受付	ところ
2/10(木)		吉田公民館
14(月)	10:00～11:00	三間保健福祉センター
21(月)		津島保健センター
25(金)	9:30～11:00	宇和島保健センター(祝森)

料 無料 持 母子健康手帳、バスタオル(1歳半未満)

問 保険健康課母子保健係 ☎24-1111内線2130

FAX 24-1124

ID:0056282

さくらんぼサロン-多胎児を育てる親子のつどい-

日 2月4日(金) 午前10時30分～11時30分

場 子育て世代活動支援センター(パフィオうわじま内) 内 親子遊び、座談会など

対 市内に住む未就園児の双胎・多胎児(妊婦を含む)とその家族 料 無料 持 母子健康手帳

問 マザーズステーション「すてっぷ」(保険健康課内) ☎49-7110

ID:0056276

まちの健康相談室（一般・成人）

とき	受付	ところ
平日	9:30～16:00	市役所(18番窓口)
2/14(月)		吉田支所
21(月)	9:30～10:30	三間公民館
28(月)		津島保健センター

内 健康全般の相談および健診結果説明 料 無料

問 保険健康課成人保健係 ☎49-7021

FAX 24-1124

ID:0056283

健康づくり通信

知っていますか？重複多剤の危険性！

問 保険健康課成人保健係 ☎24-1111内線2123



薬の種類が多すぎて飲み間違ったり、飲み忘れたりしてしまう

薬の副作用に不安がある

■薬が多いと副作用が起こりやすくなります

飲む薬の数や種類が6つ以上になると、飲み合わせによる副作用を起こす危険度がぐっと高まります。また、高齢になると内臓機能が衰えて薬の効き方が変化し、副作用が出やすいので注意が必要です。

正しい知識を持って上手に薬と付き合しましょう

■「薬が多すぎかな？」と心配になったら

▶医師や薬剤師に相談を
病院や薬局には「お薬手帳」を提示しましょう。重複投与による副作用を防止できます。かかりつけ薬局があると、薬の使用方法や飲み合わせについて十分な説明が受けられます。

おくすり手帳は1冊にまとめましょう



■「副作用かな？」と思ったら

すぐに医師や薬剤師に相談してください。副作用はひどくなる前に治療することが大切です。病気と薬についての正しい知識を持ちましょう。

市では重複多剤・重複服薬の対象者へ正しい薬の飲み方を伝えるため、保健師による訪問をしています。医療機関の受診や薬の飲み方で困っている人は相談してください。

もぐもぐ子育て講座

- 日 3月4日(金) 午後1時20分～3時(受付：午後1時～) 場 宇和島保健センター(祝森)
- 内 身体計測、講話、育児・栄養相談など
- 対 令和3年10月生まれの子どもと保護者
- 料 無料 申 2月25日(金)まで
- 問 保険健康課母子保健係 ☎24-1111内線2131・2179 FAX 24-1124または各支所健康推進係

ID:0056284

心の健康相談

- ▶①精神科医師または公認心理師による相談
▶②保健師による相談
▶③認知症に関わる相談
- 日 ①2月16日(水) 午後2時～4時②平日 午前9時～午後3時 場 ①市役所②市役所など
- 料 無料 申 ①2月9日(水)まで③電話で申し込み
- 問 ①②保険健康課成人保健係 ☎24-1111内線2182
③高齢者福祉課地域包括支援センター☎49-7019

ID:0057035

高齢者はり・きゅう施術助成

- 対 市内に住む75歳以上または障がい認定で後期高齢者医療保険に加入している人が、市指定施術所で受けた施術料
- 内 1術：770円、2術：840円(1カ月に10回まで。毎年度申請が必要)
- 申 2月1日(火)から高齢者福祉課または市指定施術所にて手続き可(印かんが必要)
- 問 高齢者福祉課☎24-1111内線2160

ID:0011221

思春期の個別相談

- 日 3月3日(木) 場 宇和島保健センター(祝森)
- 内 思春期の子どもとの関わり方 料 無料
- 申 予約が必要(応募者多数の場合は次回の案内)
- 問 保険健康課母子保健係 ☎24-1111内線2128・2129 FAX 24-1124または各支所健康推進係

ID:0058349

石綿による疾病の労災補償制度 労災職業病無料健康相談会

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合、特別遺族給付金が支給されます。石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

- 問 愛媛労働局労災補償課 ☎089-935-5206
または宇和島労働基準監督署☎22-4655

■労災職業病無料健康相談会

- 日 2月20日(日) 午前10時～正午
- 場 総合福祉センター
- 内 石綿、じん肺、振動障害、騒音性難聴などの労災職業病の無料健康相談
- 料 無料 持 じん肺・石綿健康管理手帳(ある人)
- 問 建交労アスベスト相談センター☎089-976-5550

ID:0070543・0070217

うわじまファミリー・サポート・センター

- 子育ての手伝いをしてくれるサポート会員を募集しています
- 内 休校日や保護者の病気、外出の場合の預かりや保育所、放課後児童クラブ、習い事への送迎など(報酬：600～700円/時間)

■サポート会員説明会・養成講習会

- 日 2月16日(水) 午後1時30分～4時
- 場 子育て世代活動支援センター(パフィオうわじま内)
- 対 市内に住む20歳以上で子育てを手伝いたい人
- 料 無料 申 2月14日(月)まで
- 問 ファミ・サポうわじま(福祉課内)
☎49-7054 FAX 24-1160



ID:0056911